

令和5年

12月13日(水)

13:30~16:30

第20回ハンセン病を正しく理解するために

ハンセン病問題から 学び、考える人権研修

らい予防法が廃止されて以来、全国各地においてハンセン病に対する偏見や差別をなくし、正しく理解しようとする取り組みが行なわれています。本会においても、コロナ前までは療養所への宿泊研修、昨年度はオンラインの普及に伴い、現地（邑久光明園）と大阪会場をオンラインでつなぐ研修を取り組んできました。

今年度は国立ハンセン病資料館と大阪会場をオンラインでつなぎ、多くの証言や資料から学ぶ研修を企画しております。誰もが安心して暮らすことのできる地域共生社会の構築に向け、府内福祉関係者がより深くハンセン病問題について考える機会になることを目的に本研修を開催いたします。

対象 市町村社会福祉協議会役職員、
福祉施設役職員、一般府民の方など

定員 30名(先着順)

参加費 3,000円(振込)

締切 令和5年11月22日(水)17:00

※定員に達し次第締め切ります。



会場 大阪社会福祉指導センター 4階研修室1

参加者の皆様には、上記会場にお集まりいただき、現地「国立ハンセン病資料館」をオンラインでおつなぎして、現地から講演や展示解説などをお聞きいただきます。

内容 【講演】ハンセン病の歴史と現状について

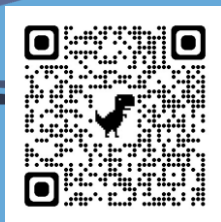
国立ハンセン病資料館 事業部社会啓発課 金 貴粉 氏

【見学・紹介】国立ハンセン病資料館常設展示の案内

国立ハンセン病資料館 事業部事業課 大高 俊一郎 氏

国立ハンセン病資料館
ホームページ

<https://www.nhdm.jp/>



お問い合わせ

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会

大阪福祉人材支援センター 研修グループ【小林・神谷】

TEL:06-6762-9035 受付:9:00~17:30(土日祝は除く)

※研修のご案内（チラシ）は、1枚目に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。「参加者の皆様へのお願い」事項にご協力ください。

■安心できる受講環境のために

- ・会場入口に消毒液を設置いたします。
- ・休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

ペアワークやグループワーク時のマスクの着用へのご協力

- ・お互い気持ちよく受講いただくため、マスクの着用へのご協力をお願いします。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒にご協力をお願いします。
- ・会場入口に、消毒液をご用意していますので、ご活用ください。

なお、感染症に限らず、地震・台風等自然災害などにより、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。

中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。